

大足の石刻を見学する生徒たち。



私たちは大足というところの世界遺産にも登録されている石刻を見学した。崖を削って作ったお釈迦さまなどの石像は圧巻であった。

訪中国 取材日記 4



世界遺産の石刻を見学

ガイドの方に石刻のこと、それにまつわる仏教の話聞き、とても興味深く感じた。

(柚)

風光明媚な町 永川

永川は晴れているが中国らしいもやのかかった晴れ。上着を一枚脱ぎ

たくなるばかりか陽気。移動中のバスからは段々畑に菜の花が咲き、水牛で田を耕す人の風景が見える。バスの中ではガイドさんか



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号



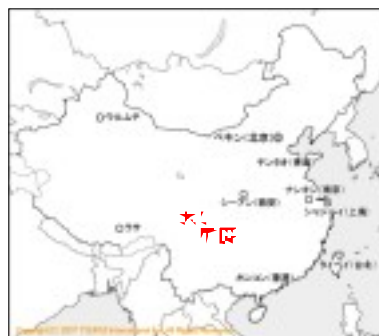
名高い 大足石刻

四川省の長江沿いの都市・重慶から北西約160kmに位置する大足は、「石刻の郷」と呼ばれる。敦煌の莫高窟、洛陽の龍門石窟、雲崗(うんこう)石窟などと並び称される石窟美術の宝庫である。

大足には、唐代から南宋までの数百年間に渡り刻まれた、5万を超える彫像が残る。中国には30の世界遺産があるが、大足石刻もその一つ。規模が大きく、芸術性も高い大足石刻は、1999年に世界遺産に指定されたそうだ。

を親から教えられるそつだ。風情ある朝のひとときだった。
我眉山月歌
我眉山にかかると名月(友人・恋人)に心を残しながら、希望と不安を胸に重慶の方にむ

(好)



かつて揚子江を下る思いを詠った李白の詩。



永川から1時間30分ほど移動し大足県へ。1時間ほど巨大な石刻を見学した。数々の仏像石刻に圧倒された。